

## AI を信じるか、神（アッラー）を信じるか

2018/08/02 上崎

時間つぶしに本屋で立ち読みしている際、たまたま表題の書籍（祥伝社新書、島田裕巳著、宗教学者、2018/06/10）を見つけ、面白そうなのでちょっと読んでみました。著者は、多分 18 世紀以降に獲得した自由から、人々はやっぱり何かに帰属する、守られる、服従する方向（その方が楽）へ歩むのか？、AI（要はデジタル技術）と神（アッラー）をキーワードに問いかけている、と思いますが、以下では、AI とイスラム教の記述から、面白そうだと感じたところを一部ピックアップしてみました。

### 1) 神としての AI

#### ①AI を神として信仰の対象とする宗教団体が誕生

Way Of The Future/元グーグル、アンソニー・レバンドスキー

#### ②感想戦ができない

将棋や囲碁では通常感想戦がありますが、AI の場合、ある局面でなぜその手を選択したか、その説明はしません（できません）。

#### ③ブラックボックスになっている/最適だと納得できるプロセスを説明してくれない

再犯予測システム/犯罪者を釈放するかしないかを 3 つにランク分け

アメリカ、裁判所で使われています。AI の元データのバイアス問題、例えば白人より黒人の方が罪が重くなっている既決重犯罪データが用いられるとか。

面談では分からない早期退職者を AI が判断

日本、面談シートの文章から点数化。そのプロセスは説明してくれません

#### ④未来の AI

シンギュラリティ（Singularity、技術的特異点）は「AI が人間の知能を超えるとき」、とされています。強い意味では、例えば AI が自力で賢い AI を生み出し、それが無限に加速されていくとき、要は神のような知恵を持つ。弱いそれでは、人を奴隷化するほどにはならない（おそらくこちらだろうとされています）。

AI はあらゆるところに行き渡り、隠れた存在となり、どこかに隠れた神となるでしょう。

### 2) 世界に広がるイスラム教

#### ①イスラム教徒の急増/アメリカのシンクタンク、ピュー・リサーチ・センターの調査

2010 年/キリスト教 (21.6 億)、イスラム教 (16 億)、ヒンズー教 (10 億)、仏教 (4.8 億)

2050 年/キリスト教 (29 億)、イスラム教 (27.6 億)、ヒンズー教 (14 億)、仏教 (4.8 億)

EU では 5%弱、フランスでの増加は顕著、またドイツ、イギリスも増加傾向にあり、ヨーロッパのイスラム化が指摘され、議論もされています。

日本は、ユダヤ教/キリスト教（人口の 1%程度）/イスラム教（一万人程度）と言った一神教の信者が少ない国は世界中にほかにない。イスラム化はよほど先にならないと現実化

しないでしょう。

## ②イスラム教

- ・一神教/唯一絶対の創造神を信仰対象。神は「アッラー」と呼ばれ固有名詞ではない。

- ・絶対的な神と絶対的平等

偶像崇拝を禁じるので、神の姿が描かれることはない/人間との隔たりは極めて大きい。

IS、司令官と呼ばれる人は多くいても、命令系統は一切ない。

徹底した個人主義で貫かれている

- ・組織が存在しない/仏教、神道、カトリック等、すべて組織がある

モスクの祈り/信者が祈りの時間にそこを訪れ、祈る場所。メンバーが集まるのではない。因みにモスクは、アラビア語で「マスジド」（ひざまづく場所）。

- ・行動原理

「コーラン」

預言者ムハンマドに下された神のメッセージ。口伝、ムハンマドの死後、一冊にまとめられた。異本、外典（除外されたもの）などはない。「コーラン」はアラビア語に近い表記では「クルアーン」（詠唱すべきもの）

「ハディース」

「コーラン」の不足を補うもの、ムハンマドの言行録

7世紀にできて以来一切変更が加えられたことがない

「イスラム法」・シャリーア/コーランとハディースを法源とする規律

お酒を飲んではいけない、豚肉を食べてはいけない

礼拝/一日5回、断食月（ラマダン）、巡礼/一生に一度メッカに。

- ・創造神は慈悲深く、様々なことを許す存在で融通が利く

## 3) ちょっと一服

以上、単に個人的な興味の範囲で、同名の本の一部紹介を試みましたが、この二つは、棺桶に両足を突っ込んでいる私では、そうかレベルで留まってしまいました。でも、まあ、皆さんにもふ〜んレベルでは参考になる内容もあるかと思いたいです〜。

そう感じつつ、AI、この進展スピードは現状でも十分感じ取れます。そんな中で、一番の気がかりは、著者の指摘もありますが、何らの規制もかけられない可能性が大きいことです。例えば、現状AIの開発環境はオープンな形で個人的にも比較的容易に構築できる状況下でありその成果にしても、実際多岐に亘り見えない形で存在すると考えるべきでしょう。

さらに、未来のAIでもありましたが、そう遠くない時期（勿論私は生きていませんが）におそらく自己増殖的な成長が可能な技術（AI全体を司るようなメタなAI）も出現しそうだと推察します。

ある本に便利さとか、効率化の恩恵の裏で人が失った部分をもっと再認識する必要がある、といった話が載っていましたが、その辺りは本当に示唆に富んだ、じっくりと考えるべき事柄

だと思いませんか。特に日本人は、物言わない、意思表示を曖昧にするなどと言われますので、余計に気になりますし、それは単に教育で終われる話でもないと思います。

イスラム教ですが、まず生まれてこのかた、何らかの枠組みとか組織の中でしか生きてこなかったのが、特に組織の存在しないイスラム教の世界って（絶対神のもと、みな平等）想像すらできません。ひたすらコーランの教えに従って生きる、豚肉を食べてはいけない、酒も駄目～～、神の指示だから、なぜそうなのかに疑問を挟んでもいけない、まさにブラックボックス、しかもそれらの教えは変えられず、絶対的なもの。

読売新聞（2018/07/23、朝刊）にイスラムの女性、純潔論争、戒律か愛かで、女性は純潔でないと一家の恥で殺されると言った話も載っていました。

他方で、創造神は慈悲深く寛容だから、喜捨すれば罪は許される～～、なんか余計に分かりません。

以上